



Cat[®] 995

ホイールローダ

Cat[®] 995 ホイールローダは、より大きな出力を供給し、さらに節約することで生産性向上のニーズに応えることができます。燃料消費を低減しつつ、積載質量の増加、強力なパワー、より高い性能を発揮します。燃料使用量を削減しつつ、より多くのことをより短い時間で行うことができます。1990年の導入以来、994は25年以上にわたってこのサイズクラスで最適な選択でした。995Kは、994Kモデルの成功を基に、高い効率と生産性を実現することを目的に構築されています。994Kと比較して、定格積載質量の増加、油圧力の増加、向上したエコモードにおける1時間当たりの燃料消費量の20%削減により、995は最大19%の効率と最大19%の生産性が向上しています。また、運転席は改良されており、視界の向上、50%広い足元スペース、さらにオペレータの疲労を減少させながら安心感を向上させる機能を備えています。

時間と燃料を節約しながら、生産性を向上させることを目的に設計

- 定格積載質量が増加し、994Kと比較して油圧力が6%上昇しました。
- タイヤスリップ防止：タイヤにかかるダウンフォースが弱まったときにけん引力を低下させ、強まったときにけん引力を増大させることで、利用可能な最大限のけん引力を発揮します。
- タイヤ設定：最適なタイミングでリフトコマンドを自動的に適用してタイヤのトラクションを高めることで、利用可能なけん引力を増加させます。
- リフトストール防止：必要に応じてインペラクラッチを自動的に適用することで、正面リフト時の油圧ストールを防ぎます。インペラクラッチを過度に使用することなく、持ち上げ動作を継続的に維持します。
- ポジティブフローコントロール油圧システム：並列ポンプとバルブコントロールを搭載することで効率を高め、バケットの操作性と制御性を向上させて一貫した性能を実現します。
- オンデマンドスロットルを使うと、995によってエンジン回転数が管理されるなか、オペレータは左ペダルと作業装置で通常運転を維持できます。

毎日一日を通して、最大限の快適性と生産性を実現

- 994Kと比較して拡大した足元スペース、増加したオペレータのひざ近くの幅。
- 振動の軽減、騒音レベルの低減、自動温度コントロール。
- 作業時間を通じた快適性のためのフォースフィードバックを搭載した電気油圧式速度感知ステアリング。
- 加圧式キャブには、9インチトラベル、アクティブなヒータ/クーラ、調整式ランバーサポート、シートクッションチルト調整、シートおよびバックレスト上の空気調整式ボスタを備えた次世代シートが装備されています。
- 操作が容易な統合されたコントロールにより、疲労が軽減するだけでなく、サイクルがよりスムーズになり時間も短縮されます。
- ディスプレイは大型で見やすいカラーLEDディスプレイで、電子式取扱説明書にアクセスできます。
- オペレータコーチング機能が、運転技術の改善のために運転の測定とフィードバックの提供を行い、オペレータが目標を上回るよう支援します。

- AutoDigの新コンポーネントにより、掘削サイクルの重要な部分が自動化することで効率が向上し、タイヤ摩耗が低減しています。
- 過積載防止機能により、重度の積載質量がトラックの最大高さまで上がることを防ぎます。

メンテナンスと再生の手間を減らして、所有総コストを最小限に

- フレーム、パワートレイン、エンジンなどのコンポーネントは、新品、再生または再利用された部品やコンポーネントを使用して再利用できるように製造されています。そのため、新品よりはるかに低い価格で新品同様の性能を何度も再生して利用できます。
- 再設計されたポンプベイ。トランスミッションコンポーネント、ポンプの横に配置された排出ポート、スクリーンに直接配線されたラインへのアクセスが向上しました。
- ステアリングホースやチューブの数量が削減され、ブラケットとニュートライザが取り外されてニュートライザアジャストメントが不要になり、パイロットアキュムレータ、EHバルブ、およびパイロットフィルタが追加されました。
- 機械全体のフィルタと診断が向上しました。ステアリングパイロットフィルタ、トランスミッションフィルタ、およびステアリングポンプ排出スクリーンを含む地上レベルでのサービス、ブレーキポンプフィルタ、作業装置パイロットフィルタ、および作業装置排出スクリーンを含むポンプベイ、フロントウォークデッキとポンプベイからアクセスできる診断ポートが装備されています。

最も過酷な作業条件にも対応できるように設計

- 無垢鋼製リフトアームが高い負荷応力を吸収することで、耐久性が向上しています。
- リアフレームは、ねじり衝撃やねじり力に耐えられるように箱型断面構造となっており、取り付けられているコンポーネントの寿命は最大限延長されます。
- フレームは重要エリアに一体鋳造部品を使用しており、フレームの耐久性を最大限に高め、最適な効率を実現しています。



Cat® 995 ホイールローダ

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
運転席			運転席 (続き)		
ヒータおよびアクティブ冷却レーザー付きプレミアムシート、調整式ランバサポート、シートおよびバックレスト上の調整式ボルスタ、シートクッションチルト調整、2ウェイ大腿部サポート調整	✓		キーパッド、インジケータランプ付きコントロール	✓	
着色接着ガラス	✓		車内灯 (キャブ)	✓	
高耐衝撃性の日射調整ガラス (ラバー取付け)		✓	ランチボックスおよびドリンクホルダ	✓	
トレーナ用シート	✓		電気油圧式フォースフィードバックステアリング	✓	
サスペンション付きトレーナ用シート		✓	サンスクリーン、プルダウン (フロントおよびリア)		✓
デュアルレバーリフトおよびチルト機能コントロール	✓		インフォメーションディスプレイ付き重要情報管理システム (VIMSTM) : 外部データポート、サイクルタイマ	✓	
ジョイスティックリフト/チルト機能コントロール		✓	AM/FM/AUX ラジオ		✓
作業装置キックアウト	✓		AM/FM/AUX/USB/BT/CD/SAT ラジオ		✓
エアコン	✓		コートフック	✓	
キャブ圧カインジケータ	✓		機械制御およびガイダンス		
グラフィカルタッチスクリーンインフォメーションディスプレイには、運転情報がリアルタイムで表示されます	✓		CAT PAYLOAD (過積載防止機能付き)		✓
ヒータ、デフロスタ、自動温度コントロール	✓		MineStar™ Health に対応	✓	
構成可能な	✓		MineStar GUIDE 対応		
ウィジェット付きゲージ/計器類:			MineStar Edge 対応		
- ステータスインジケータ			新しいオートディグコンポーネント:		✓
- ホイール後進カウンタ			- タイヤスリップ防止		
- 簡易ペイロード			- リフトストール防止		
- タイヤ圧力モニタリングシステム			- タイヤセット		
- バケット角度			オペレータのコーチング		✓
- 冷却水温度					
- 作動油温度					
- 燃料レベル					
- パワートレーンオイル温度					
- エンジン回転数 (タコメータ)					
- トランスミッションギヤ					
- 走行速度					
- エンジン作動時間メータ					
電動キャブプレクリーナ	✓				
オペレータ着座状態検知	✓				
始動/充電システムの不具合	✓				
電子式取扱説明書	✓				
オペレータコントロールヘルプ	✓				
Bluetooth® 対応の機械セキュリティ		✓			
USB 充電ポート (2 個)	✓				
12V/24V 電源およびアンテナ (CB 取付け)	✓				
14 ピンサービスポート	✓				
12V 電源	✓				
選択式用途プロファイル	✓				
娯楽用ラジオのミュート機能	✓				
プッシュスタート式 (PTS、Push-To-Start)	✓				
警告/インジケータ計器類	✓				

(次ページに続く)

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
安全			寒冷地		
地上アクセスラダー	✓		寒冷地対応冷却ファンバイパス (温度が -29 °C [-20 °F] 未満に推奨)		✓
電動地上アクセス階段		✓	ヘビーデューティスタータ (1つの電動 スタータモータと2つのバッテリーを追 加、合計で3つのスタータモータと 6つのバッテリー) (温度が 0 °C [32 °F] 未満の場合に推奨)		✓
リアビジョンカメラ	✓		240V エンジンオイルおよびクーラント 加熱エレメント (-18 °C ~ -30 °C [0 °F ~ -22 °F] の条件の場合に推奨)		✓
Cat Detect (後方障害物検出)		✓	燃料ヒータ (エンジンの熱と熱交 換器を使用した再循環による加熱) (-18 °C ~ -30 °C [0 °F ~ -22 °F] の条件の 場合に推奨)		✓
ステップ付きフロントフレームアクセス	✓		ヒータ付きミラー (温度が氷点下の場 合に推奨)		✓
キャブ周囲のフロント通路	✓		リムとタイヤ		
Tハンドルおよびプラットフォーム付 きポンプベイアクセスラダー	✓		リム - 1,194 mm (47 in) (47 × 57) 152 mm (6 in) フランジ 58/85-57 で使用する場合 84PR L4 タイヤ		✓
転倒時運転者保護構造 (ROPS) および ラジエータガード上の固定ポイント	✓		リム - 1,194 mm (47 in) (47 × 57) 127 mm (5 in) フランジ 60/80 R57 で使用する場合 L5R XMine D2 SR タイヤ		✓
ステアリングフレームロック	✓		タイヤ - 58/85-57 84PR L4 (47 in リムが必要)		✓
車輪止め		✓	スペアリム		
機械両側の階段	✓		1,194 mm (47 in) 152 mm (44 × 57) (6 in) フランジ		✓
階段およびアクセス用 LED ライト	✓		1,194 mm (47 in) 127 mm (47 × 57) (5 in) フランジ		✓
トーキック (つま先板)	✓				
電気式ホーン (現場/工場)	✓				
巻取り式シートベルト (76 mm (3 in) 幅)	✓				
ラップベルト付きトレーナ用シート (76 mm (3 in) 幅)	✓				
後進警報ブザー	✓				
セカンダリステアリング	✓				
作業効率の向上					
オンデマンドスロットル、HP Plus、 改善されたエコモード	✓				
可変容量作業装置ポンプ	✓				
可変容量ロードセンシングステアリング	✓				
可変容量冷却ファンポンプ	✓				
トルクコンバータロックアップクラッチ	✓				
騒音					
騒音低減パッケージ		✓			
冷却系統					
標準外気温対応パッケージ (43 °C [110 °F] 未満の現場条件に推奨)	✓				
高外気温対応パッケージ (53 °C [127 °F] 未満の現場条件に推奨)		✓			

Cat® 995 ホイールローダ

技術仕様

エンジン

エンジンモデル	Cat® 3516E	
排出ガス	米国 EPA Tier 4 Final/ EU Stage V または 米国 EPA Tier 1 と同等	
定格回転数	1,600 rpm	
エンジン出力 – ISO 14396:2002	1,377 kW	1,847 hp
定格出力 (グロス) – SAE J1995:2014	1,394 kW	1,870 hp
定格出力 (ネット) – SAE J1349:2011		
標準外気温	1,297 kW	1,739 hp
高外気温	1,265 kW	1,696 hp
内径	170 mm	6.7 in
行程	215 mm	8.5 in
総行程容積 (排気量)	78.1 L	4,766 in³
ピークトルク (1,200 rpm 時) – SAE J1995	11,591 N·m	8,549 lbf-ft
トルクライズ	39 %	
<ul style="list-style-type: none"> • 定格出力は、指定されている規格の基準条件の下で試験を行った場合の値です。 • 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、オルタネータ、エアクリーナ、およびマフラが装備された状態でフライホイール部から得られる出力です。 • 表示されている定格出力 (グロス) は、ファン回転数が最大の状態で得られたものです。 		

運転仕様

運転質量 – 標準	245,192 kg	540,555 lb
運転質量 – ハイリフト	246,962 kg	544,457 lb
常用荷重 – 標準リフト		
中 ~ 高程度の掘削抵抗	45.3 メートルトン	50 トン
掘削抵抗低 ~ 中*	54.4 メートルトン	60 トン
定格積載質量 – ハイリフト		
中 ~ 高程度の掘削抵抗	45.3 メートルトン	50 トン
掘削抵抗低 ~ 中*	49.9 メートルトン	55 トン
バケット容量範囲	17.2 ~ 43.6 m³	22.3 ~ 57 yd³
* 用途がこの増加した定格積載質量に適しているか判断するには、最寄りのディーラにお問い合わせください		

トランスミッション

トランスミッション型式	Cat プラネタリ式パワースhift	
前進 1 速	7.4 km/h	4.6 mph
前進 2 速	12.9 km/h	8.0 mph
前進 3 速	21.9 km/h	13.6 mph
後進 1 速	8.1 km/h	5.0 mph
後進 2 速	14.1 km/h	8.8 mph
後進 3 速	24.0 km/h	14.9 mph
ダイレクトドライブ – 前進 1 速	ロックアップ無効	
ダイレクトドライブ – 前進 2 速	14.0 km/h	8.7 mph
ダイレクトドライブ – 前進 3 速	24.5 km/h	15.2 mph
ダイレクトドライブ – 後進 1 速	ロックアップ無効	
ダイレクトドライブ – 後進 2 速	15.5 km/h	9.6 mph
ダイレクトドライブ – 後進 3 速	27.0 km/h	16.8 mph
• 走行速度は、58/85-57 タイヤを想定したものです。		

油圧システム – リフト/チルト

リフト/チルトシステム – 回路	ポジティブフローコントロール	
リフト/チルトシステム – ポンプ	可変容量ピストン	
最大流量 (エンジン回転数 1,700 rpm 時)	2,047 L/min	541 gal/min
リリーフバルブ設定 – リフト/チルト	34,500 kPa	5,004 psi
シリンダ、複動式		
リフト、ボア、ストローク	370 × 1,713 mm	14.6 × 67.4 in
チルト、ボア、ストローク	310 × 1,086 mm	12.2 × 42.8 in
パイロットシステム	オープンループと減圧	

油圧サイクルタイム

ラックバック	4.9 秒
上げ	12.6 秒
ダンブ	3.1 秒
下げ浮き下げ	4.2 秒
合計油圧サイクルタイム (バケットは空)	23.5 秒

Cat 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2022 Caterpillar
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ, "Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", Cat "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLink は Caterpillar 社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

AJXQ3531 (12-2022)
ビルド番号: 12 A
(Global including Japan)

